【事業所名】　特別養護老人ホームさの

Ⅰ　事業運営の基本方針

|  |
| --- |
| 利用者の「その人らしさ」を実現するため、安心・安全なサービスを提供できる職員の育成および知識・技術の向上に努める。  そして、利用者と職員が共に心穏やかな時間を過ごせる環境を創り出していく。 |

Ⅱ　中期的目標

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| サービスの質の確保 | テーマごとのグループ講習・研修を定期的に開催し、提供しているサービスの振り返りと業務改善を行う。 |
| 安定した稼働 | 多職種連携を強化し、利用者の状態変化を速やかに把握。状態悪化、入院を防ぐ。 |
| 職員育成の強化 | OJT　　OFF‐JT　　法人研修への積極的な参加 |

Ⅲ　年間計画（進行管理表）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 年間計画 | お花見会   * 職員への取り組み（研修年間計画一覧表、入職時新人研修、施設・法人・外部研修、グループ講習会（毎月）、腰痛予防研修、虐待の芽チェック（年２回）ストレスチェック、面接など） | Kq   * 利用者サービスへの取り組み（サービス担当者会議、事故防止検討会、行事（居酒屋（奇数月）誕生会（毎月）、レクリエーション）   食中毒研修 | 第三者評価受審  BCP研修、訓練  介護事故研修   * 地域社会への取り組み（ボランティアの受け入れや障害者を対象にした放課後等デイサービスとの交流など。）   ンティアの受け入れや就学児を対象にした放課後等デイサービスとの交流。）  職員互助会行事   * 経営基盤強化の取り組み（運営会議、感染症対策委員会、入所者判定会議）毎月及び随時   ンティアの受け入れや就学児を対象にした放課後等デイサービスとの交流。）  町会合同防災訓練 | 町会盆踊り  虐待防止研修  感染症研修.訓練  町会盆踊り | 身体拘束廃止研修  看取り研修 | 敬老会  褥瘡研修  倫理法令遵守研修 | 秋祭り  吐物処理研修  認知症研修  ハロウィン行事 | 秋祭り  BCP研修、訓練  感染症研修（産業医）  町会合同防災訓練 | 介護事故研修 | 新年式  虐待防止研修  町会ハロウィン | 身体拘束廃止研修 | 家族懇談会  ボランティア懇談会 |

Ⅳ　事業の計画

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の概要 | 取り組む課題 |
| **１　利用者サービスへの取組** | |
| （１）人権尊重の徹底  その人らしさを実現できるサービスの提供 | ①虐待防止、身体拘束廃止、認知症の理解への取組  ア.研修への参加  イ.虐待の芽チェックリスト年2回の実施と検証、職員へのフィードバック |
| （２）苦情解決・相談体制の整備  利用者、家族の不安、不信に繋がらない迅速な対応 | 1. 受付担当者を設置し、伝えやすい環境を整える。 2. 年１回の第三者委員会開催を継続し、事故・苦情を共有し解決に向けた検討を行い、信頼される施設作りを行う。 3. 苦情解決マニュアルの整備、見直しと研修への参加 |
| （３）事故防止対策  ヒヤリハット、事故報告書の集計、分析を行い事故防止に努め、再発を防止する。 | 1. 事故防止、ヒヤリハット報告書の集計、分析を行い、事故を未然に防ぐとともに再発予防策を立てる。 2. 事故防止委員会の開催 3. 事故防止研修を実施。職員の技術向上を目指し根拠あるケアを提供 |
| （４）サービスの質の確保  第三者評価の受審、職員一人ひとりのケアの質の向上を目指す。 | 1. 第三者評価の受審し、評価結果を職員にフィードバックしサービスの質の向上に向けて取り組む。   ②　動画研修を活用し短時間で受けられる研修の実施 |
|  | |
| **２　職員への取組** | |
| （１）人材の確保・育成・定着  働く意欲を持ち続けられる風通しの良い環境作り | 1. ICT機器を活用し職員の身体的、精神的負担を軽減 2. 業務マニュアルの定期的な見直しと個々の指導 3. 定期的な面談の実施 4. 職員講師によるグループ講習会を実施し、スキルアップを目指す。 5. 外国人職員の育成 |
| （２）人材の活用  年齢、時間、仕事内容などに配慮した幅広い採用を行い、働き続けられる体制作り | 1. シルバー人材やボランティアの活用 |
| （３）職場環境づくり  福利厚生等を充実させ「仕事は大変だけど楽しい」と思える環境作り | 1. 不安等が軽減されるよう、定期的な面談を実施 2. ハラスメント対策の徹底、研修等の実施 |
|  | |
| **３　地域社会への取組** | |
| （１）地域貢献  町会や近隣地域との交流を深める。 | 1. 町会行事（盆踊り、ハロウィンなど）への参加と協力、ボランティア活動の受け入れを行い、地域との信頼関係の構築を目指す。 2. 障害者を対象にした放課後デイサービスとの交流 |
| （２）災害対応  町会との協力体制の確立、災害時支援の強化 | 1. 年2回の合同防災訓練の実施 2. 地元町会との災害時相互支援協定の締結、施設での町会備蓄品の保管   ③　災害時における二次避難所（施設利用に関する協定の締結） |
|  | |
| **４　経営基盤強化への取組** | |
| （１）収入増への取組 | ①　看護体制加算(Ⅱ)の取得 |
| （２）コスト削減への取組 | ①　警備員による警備業務の廃止  ②　AI議事録システムの導入による超過勤務の削減 |
| （３）法人全体の財政基盤の強化  　　新規加算取得などの取組 | ①　看護体制強化に伴う、看護体制加算Ⅱの取得  ②　介護人材確保・職場環境改善等事業の取り組み  ②　オンライン診療による療養指導の強化 |
| （４）組織・システム  　　ネットワークの構築 | 1. WiFi環境の整備 |
| （５）災害・感染症対応  　　業務継続計画(BCP)の見直し | 1. 事業所間におけるフローチャートの見直し |
| （６）危機管理 | ①　ICT研修による危機管理の強化 |
| （７）情報セキュリティの強化 | ①　マニュアルの整備 |
|  | |
| **５　持続可能な社会の実現に向けての取組** | |
| (１) 互助会活動の活性化  働きやすい職場環境の整備　(目標５) | ①　互助会活動を年2回実施 |